

2021年12月19日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**  
第64巻第38号(通算3266号)  
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう  
**週報**

教会標語

かみさま ひと とも  
神様がすべての人と共におられる  
あかし きょうかい  
ことを証ししていく教会



〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)



こうたんび れいはい  
**クリスマス(降誕日)礼拝**

れいはい  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも  
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう  
前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しょう せつ  
招きの詞 イザヤ書 52章 7節

さん び か ばん しの ま のぞ  
賛美歌 21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(©JASRAC)

てんとう しょう せつ  
クランツ点灯のことば 点灯者

さん び か ばん わか よげんしゃ ちょうさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-438番「若き預言者」(©著作権消滅)

せい しょ ふうくいんしょ しょう せつ  
聖書 ヨハネによる福音書 1章 1-14節

いの せい  
お祈り  
さん び か ばん ね  
賛美歌 21-248番「エッセイの根より」(©JASRAC)

ことば にく おも おこな  
メッセージ「言から肉へ 思いから行いへ」岡嶋 千宙伝道師

さん び か ばん ばん き てんし うた にほんきりすときょうだんしゅつばんきよく  
賛美歌 21-262番「聞け、天使の歌」(©日本基督教団出版局)

うしだ ただし ぼくし  
聖餐 牛田 匡 牧師

きょうどう いの へいわ  
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さん び か ばん な ちょうさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの  
主の祈り

さ げ も の  
献げ物(\*)

は け ばん かみ めぐ う せつ  
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅ く ふく おかじま ちひろでんどうし  
祝福 岡嶋 千宙伝道師

う そ ばん  
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほう こく ページ さんしょう  
報 告 (4頁をご参照ください)

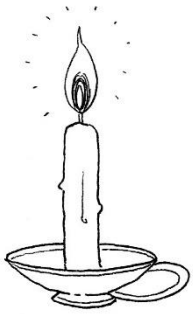
となり かんかく せき すわ れいはい さんか  
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

ささげもの けんきん さんかひ  
\*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。  
うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ  
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 イザヤ書 52章 7節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

なんと美しいことか／山々の上で良い知らせを伝える者の足は。／平和を告げ、  
幸いな良い知らせを伝え／救いを告げ／シオンに「あなたの神は王となった」  
／と言う者の足は。

クランツ点灯のことは



神様、イエス様のお誕生をお祝いするクリスマスの時を、  
ありがとうございます。イエス様は暗闇の中に灯った光です。  
イエス様がなされたように、私たちもこの光を分かち合い、  
灯し合う歩みができますように。イエス様がこの世に来られた  
ことを、私たちが心から感謝してお祝いすることができます  
ように。

聖書 ヨハネによる福音書 1章 1-14節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1 初めに言があった。言は神<sup>a</sup>と共にあった。言は神であった。2 この言  
は、初めに神と共にあった。3-4 万物は言によって成った。b 言によらずに成  
ったものは何一つなかった。 c 言の内に成ったものは、命であった。この命は  
人の光であった。5 光は闇の中で輝いている。闇は d 光に勝たなかった。

6 一人の人が現れた。神から遣わされた者で、名をヨハネと言った。7 この人  
は証しのために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼に  
よって信じる者となるためである。8 彼は光ではなく、光について証しをする  
ために来た。

9 まことの光があった。その光は世に来て、すべての人を照らすのである。  
10 言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。11 言  
は自分の e ところへ来たが、民は言を受け入れなかった。12 しかし、言は、  
自分を受け入れた人、その名を信じる人々には、神の子となる権能を与えた。  
13 この人々は、血によらず、肉の欲によらず、人の欲にもよらず、神によって  
生まれたのである。

14 言は肉となって、私たちの間に f 宿った。私たちはその栄光を見た。それは  
父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

(脚注 a: 別訳「のもとに」、b: 異本では「成ったもので、言によらずに成っ  
たものは」、c: 別訳「成ったものは、言の内にある命であった」、  
d: 直訳「光を捕らえなかった」、別訳「光を理解しなかった」、  
e: 別訳「国」、f: 直訳「幕屋を張った」)

## 《先週のメッセージより》12月12日 待降節第3主日礼拝

「荒れ野からの声」

水谷憲牧師

聖書：マルコによる福音書 1章1-8節

せっかく来週はクリスマスなのに、このマルコ福音書にはイエス・キリストの誕生にまつわる物語が一切ない。しかし今回の箇所も、少し違う切り口ながら、アドベントの記事であると理解することができる。この洗礼者ヨハネの「悔い改めの洗礼」、マタイ福音書によると「蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると誰が教えたのか。悔い改めにふさわしい実を結べ」と非常に厳しい言葉を伴っている。ヨハネはきっと私たちにも同じことを言うだろう。キリスト者だからといって必ずしも神の怒りを免れると思うな、悔い改めにふさわしい実を結ばなければ、神によって火に投げ込まれるのだと。

ローマ・カトリックにおいては「七つの悪徳（傲慢・貪欲・情欲・貪食・嫉妬・憤怒・怠惰）」と呼ばれるものが挙げられているが、聖書のいう「罪」は、一つ一つの罪の行為だけを意味するのではなく、神に背を向け、神に敵対する、そういう心の状態をも意味する。仮に私たちが自分の心から生まれる様々な欲望を厳しく律することができていたとしても、追い剥ぎにあって倒れている人を、見て見ぬ振りをして通り過ぎるようでは、神に背を向けていることと変わらないのだ。「罪」は「的をはずす」ということに語源がある。私たちが神のねらい・神の願いとは異なる方向へ歩んでしまった時、私たちは罪にはまってしまっているのだ。だから、きっと洗礼者ヨハネは、人々に少々脅迫めいた形ながら、悔い改めを促したのだ。「悔い改め」とは、ただ罪を悔いて悲しむというだけではなく、新しく心を入れ替えて神の御心に立ちかえることを言う。それは、私たちの生き方の全面的な方向転換を意味する。

私たちがこのアドベントの時期、それぞれの生き方を神が本来示されている方向へ改めて転換することを決意する時、来るべき救い主は罪の赦しと、私たちの決意に対する助けをきっと与えて下さる。悔い改めとは言っても、私たちは何度となく同じ罪を犯してしまう弱い者である。しかしそれも神は既にご存知のこと。大事なものは「今度こそは」という決意なのだ。ヨハネの「蝮の子らよ…」という荒れ野からの声は厳しく耳が痛いものではあるが、救い主は私のところにもきっと来てくださるという希望を持って、悔い改めを、小さなことからでもいい、確実にしていきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 12月12日 待降節第3主日礼拝

礼拝出席 大人3名 中継動画再生数 20回

献金 大人4,000円

感謝



◎次週 2021年12月26日(日) 歳末礼拝

招きの詞 ヨハネによる福音書 15章 5節

聖書 イザヤ書43:1、ヨハネの手紙一4:16、ローマの信徒への手紙14:8、  
マタイによる福音書28:20、フィリピの信徒への手紙4:4、  
エレミヤ書29:11、詩編37:5

賛美歌 54-410番(©P.D.)、21-469番(©JASRAC)、こ改99番(©出版局)、  
礼拝はインターネットで中継いたします。礼拝の中で今年度12月までにお生まれ  
の方々の誕生者祝福式を行う予定です。12月はクリスマスの25日(土)に日本コ  
イノニア福祉会の4施設(久宝まぶねこども園、旭丘まぶね保育園、大阪好意の  
庭、第二好意の庭)から、90食のお弁当を釜ヶ崎・いこい食堂にお届けする予定  
です。26日の礼拝後には、毎月定例の「おにぎり作り」は行いません。

◎お知らせ

- ・今年度の「クリスマス献金」を集めています。献金先は、昨年度から引き続き、「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団開拓伝道援助資金」「日本基督教団部落解放センター」「キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター」「一般社団法人神戸国際支援機構」「生活困窮者支援(釜ヶ崎おにぎり支援を含む)」の予定です。それぞれの働きを覚えてお祈りください。
- ・このクリスマスの季節に、怪我や病気などのために、入院や自宅で療養されている方々のために、お祈りください。
- ・新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただき、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/26	牛田牧師	歳末礼拝・誕生者祝福式 (前日25日にお弁当支援をするため、 教会でのおにぎり支援はなし)
1/2	牛田牧師	新年礼拝・ユウカリスト
1/9	牛田牧師	教会を考える会
1/16	岡嶋伝道師	

